

入試年度	2025年度入試	研究科	商学研究科
課程	修士課程	コース	商学コース
入試期	1期	入試方式	全入試区分
研究分野(演習科目名)	会計学(会計学原理)		
出題意図及び解答又は解答例 ※試験問題自体を公開しない場合はその理由			
出題問題	企業実体の公準、継続企業の公準、および貨幣的測定の公準について述べなさい。		
出題意図	1935年にアメリカの会計学者ステファン・ギルマンにより提唱された会計における基本的前提であるこれら3つの公準は、現在もあてはまる息の長い理論であり、会計の基本的前提である。こうした会計の基本にかかわる知識を有しているかを問う問題とした。		
解答又は解答例	本問題は論述式の筆記試験問題であり、解答は一義的でないため、以下に、採点時の基準や観点等を示している。採点にあたっては、以下の点を総合的に評価する。①各公準の意味を適切に理解しているかどうか、②各公準が会計に及ぼす影を適切に理解しているかどうか。③記述が論理的に構成されているかどうか。		